

# 令和3年度北薩地区フレッシュ研修（初任校研修）研究授業研修【道徳科】

（令和3年10月26日火曜日）

## 1 目的

研究授業や授業研究等を通して、道徳科の内容に関する理解を深め、指導方法等についての資質を高める。

## 2 会場及び出席者

阿久根市立西目小学校（小学校及び義務教育学校の教諭 35人）

出水市立野田中学校（中学校及び義務教育学校の教諭 14人）

## 3 研修の様子



### 研究授業（代表授業）

阿久根市立西目小学校  
厚地志奈乃教諭（2年）

### 授業研究・研究協議

（司会）さつま町立盈進小学校  
小中野李沙教諭

### 初任者代表挨拶

長島町立川床小学校  
茶屋道法子教諭



### 研究授業（代表授業）

出水市立野田中学校  
塩崎卓教諭（1年）

### 授業研究・研究協議

（司会）さつま町立宮之城中学校  
田崎和也教諭

### 初任者代表挨拶

長島町立長島中学校  
長里美沙教諭

## 【初任者の感想】

- 初任者代表の授業をさせていただく機会を得られ、研究協議を通して、精選した発問をすることの大切さを実感した。一生懸命に頑張った子供たちを褒めてあげたい。
- 自分は、どの教科よりも失敗したなあと後悔するのが道徳科の授業であるが、その失敗にめげずに、次はどんな手立てをしたらよいのか考え、実践していくことを大事にしていきたい。
- 指導講話であった、子供たちにとって「納得」と「発見」のある授業、子供の「頭がフル回転」する授業を心掛けていきたい。
- 初任者代表の授業者となったことで、学校の先輩の先生方や管理職に指導をいただき、今の自分ができる授業を行うことができた。感謝の気持ちを忘れずに常に学び続けていきたい。
- 事前研究で、他の先生方が授業を見る視点等を知ることができたり、自分にはない手立ての工夫を発見することができたりしたので、今度行う自分の研究授業を具体的に考えることができた。
- 校長講話であった、「頼まれ事は、試され事」という言葉を知り、これから多くの困難があると思うが、出会いと感謝の心を大切に頑張っていきたい。